

地上デジタルチューナー 一体型のデジタルハイビジョンテレビ

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンテレビ 「VIERA (ビエラ)」 6機種を発売

NEW高画質システム「PEAKS(ピークス)(*1)」で高画質を実現

品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ			地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ		
品番	TH-50PX20	TH-42PX20	TH-37PX20	TH-32LX20	TH-26LX20	TH-22LX20
愛称	VIERA VIERA (ビエラ)					
サイズ	50V型	42V型	37V型	32V型	26V型	22V型
本体希望小売価格 (税別)	1,100,000円	オープン価格	オープン価格	オープン価格	オープン価格	オープン価格
発売日	10月1日	9月1日	9月1日	10月1日	10月1日	11月1日
生産台数	3,000台/月	5,000台/月	4,000台/月	6,000台/月	4,000台/月	2,000台/月

パナソニックマーケティング本部は、新開発のNEW高画質システム「PEAKS(ピークス)(*1)」を搭載し、デジタル放送時代に求められる要素(全放送チューナー搭載、ブロードバンド対応、新うす型デザイン、使いやすさ)をうす型ワンボディに凝縮した、地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンうす型テレビ「VIERA(ビエラ)」計6機種を9月1日より順次発売します。

2003年12月から始まる地上デジタル放送によって、高画質デジタルハイビジョン放送がより身近になる中、テレビはあらゆる放送をより高画質に再現することが求められます。本製品群は、当社独自のデジタル技術を結集して新開発した、NEW高画質システム「PEAKS(ピークス)(*1)」を搭載、すべての映像信号をフルデジタル処理することで、信号劣化、ノイズ発生を抑制し、高画質処理を実現します。また本製品群には「新PEAKS(ピークス)パネル」を採用。世界初(*2)の37V型プログレッシブハイビジョンプラズマパネルを含め、50V-22V型まで全機種、プログレッシブハイビジョンテレビです。

テレビ放送開始50年の節目の本年、当社は独自のデジタル映像技術、デバイス技術を結集させ、「新時代の映像生活」を提案するうす型テレビ「VIERA(ビエラ)」を発売し、時代をリードしてまいります。

< 主な特長 >

1. 地上・BS・110度CSデジタルチューナー 一体型
2. NEW高画質システム「PEAKS(*1)」搭載
 - ・ 「PEAKSプロセッサ」、「PEAKSドライバー」、「PEAKSパネル」で高画質を実現
 - ・ 世界初(*2)、37V型プログレッシブハイビジョンプラズマパネル
3. 業界初(*3)地上・BS・110度CSデジタル・地上アナログ放送対応
「NEWテレビ番組ガイド(EPG)」搭載
4. 生活情報ネットワーク・サービス「Tナビ(*4)」対応
5. SD/PCカードダブルスロットを装備(*5)

*1: PEAKSは当社の商標です。*2: 2003年8月21日現在。*3: 2003年8月21日現在、うす型テレビとして。*4: 当社がポータルサイトを運営するデジタルテレビ向けの生活情報ネットワーク・サービス。*5: TH-22LX20は、SDカードスロットのみ。

【お問い合わせ先】

報道関係者様 パナソニックマーケティング本部 広報チーム 山口 TEL: 03-3436-7615
 お客様 お客様ご相談センター フリーダイヤル 0120-878-365 (受付9時から20時)
 ホームページURL <http://panasonic.jp/viera>

「LCD PEAKSパネル」(LX20シリーズ)

32V、26V型には、トータル約295万ドット(水平1280×垂直768×RGB)、22V型には、トータル約276万ドット(水平1280×垂直720×RGB)の高精細ハイビジョン液晶パネルを搭載し、高輝度(450 cd/m²)、高コントラスト(500:1)、広視野角(上下左右170°)を実現しています。

「PEAKSドライバー」(「PDP PEAKSドライバー」,「LCD PEAKSドライバー」)

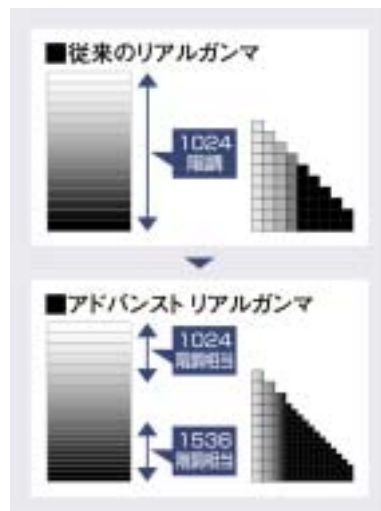
ディスプレイの特性に合わせて、最適な映像表現を実現する表示処理を行います。

「PDP PEAKSドライバー」(PX20シリーズ)

(1)「アドバンスリアルガンマ」で業界最高の10億7千万色表現、最大1,536階調を実現

プラズマテレビとして業界最高(*2)の10億7千万色表現を実現、より多彩で深みのある映像を再現しました。

また、暗い画像になると僅かな明るさの変化を鋭く感じるようになる人間の視覚特性を踏まえて、サブフィールドを制御することで、低輝度部分では1,536階調表現を実現。従来からPDP固有の課題であった暗いシーンでの階調不足によるノイズ感や黒つぶれを大幅に改善し、暗部でのディテールまで細やかにコントラストを付け、ダイナミックレンジの拡大と合わせて、表現力豊かな高画質映像を実現しました。

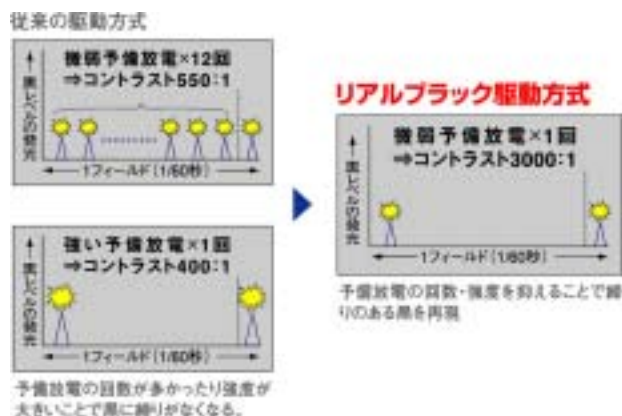


(2)「リアルブラッククリエーション」で、深みのある黒表現とハイコントラストを実現

「リアルブラッククリエーション」は、映像表現で非常に大切な黒の再現性を高める当社独自の技術で、大きく下記の2つの技術で構成されています。

リアルブラック駆動方式

映像黒レベルにおける予備放電の発光を大幅に低減させる当社独自の駆動方式で、プラズマパネルとして業界最高(*2)の3000:1というハイコントラスト(暗所コントラスト)を実現。より深みのある黒色表現を可能にしました。



「ディープブラックフィルター」

前面保護ガラスに、従来品(TH-42PX10など)より、ガラス透過率を抑える「ディープブラックフィルター」を採用。「PDP PEAKSパネル」採用や駆動回路の改善による画面輝度の維持とあわせて、明所コントラストを向上させました。また、当社の特長である黒の再現性をさらに高め、環境光の明るさに関わらず、コントラストを従来品(TH-42PX10)の約2倍に向上させ、映り込みのない、立体感のある映像を実現します。



(3)「2次元エンハンサ」で大幅に鮮鋭感を向上

新LSIに搭載された「2次元エンハンサ」により、従来、画質補正と共に強調され、抑制が難しかったノイズ成分を抑えながら、大幅に鮮鋭感を向上させました。隣接して明るさに差がある画像パターンでは、人の目は境界面の明るさに影響を受けるといふ、人間の視覚特性を利用し、ノイズを抑えながら、細かい画像部分での鮮鋭感を大幅に向上させています。

(4)「プラズマAI(適応型輝度強調システム)」でダイナミックレンジを拡大

映像シーンを自動的に判別し、暗いシーンになるとサブフィールドを制御させることにより、ピーク輝度を大幅に向上させ、黒から白ピークまでの映像のダイナミックレンジを一層拡大、動画ノイズのさらなる低減とあわせて、あらゆる映像シーンでメリハリのある生き活きた迫力映像を再現します。

「LCD PEAKSドライバー」(LX20シリーズ)

(1)「オーバードライブ」技術で動きの速い映像もクッキリ再現

従来の液晶テレビの弱点であった中間調領域に強制ドライブをかけることにより、中間調応答速度16 msec(当社独自測定方法(*10))を実現。

動画の残像感を低減し、スポーツなどの動きの速い映像も見やすくクッキリと再現します。

*10:黒から白まで5等分に階調を分割し、各階調内での応答時間の最大値。応答時間とは、輝度レベルA 輝度レベルBへの変化信号に対し、実際に輝度レベルが変化するまでの時間。

(2)「アドバンスト液晶AI」でハイコントラストで高輝度な映像を再現

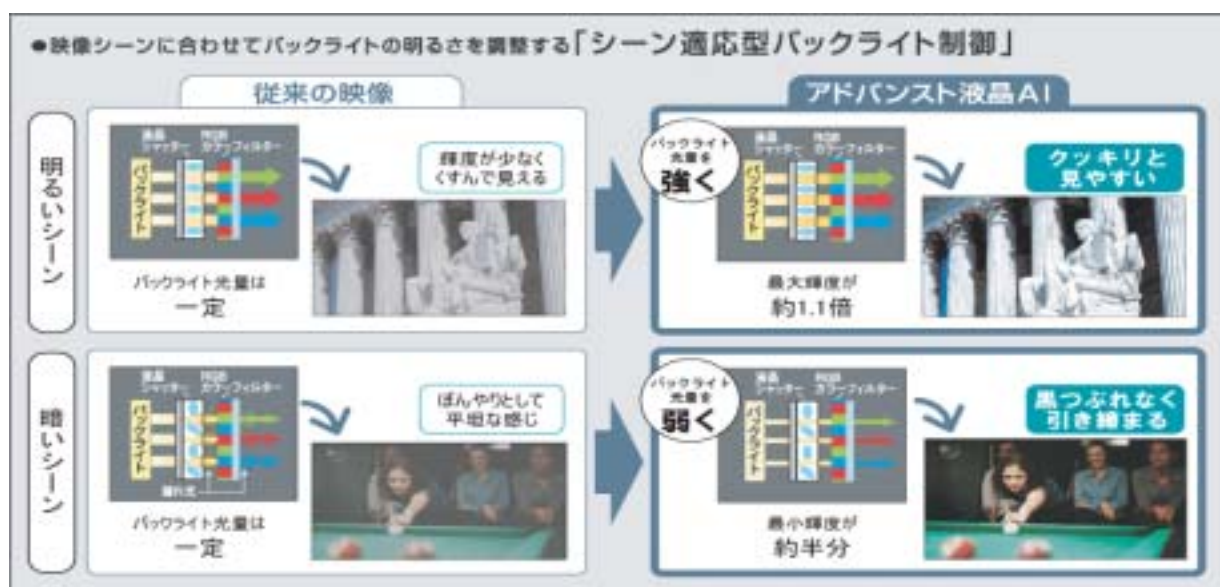
液晶ディスプレイの輝度とコントラストを左右する「バックライトの明るさ」と「液晶パネルの光シャッターの開度合い」を、シーンに応じてリアルタイムに連動させて制御することで、デジタルハイビジョンの高精細な映像においても、引き締まった「黒」と鮮やかで自然な映像を再現します。

「アドバンスト液晶AI」は、大きく下記の2つの技術で構成されています。

1)シーン適応型バックライト制御

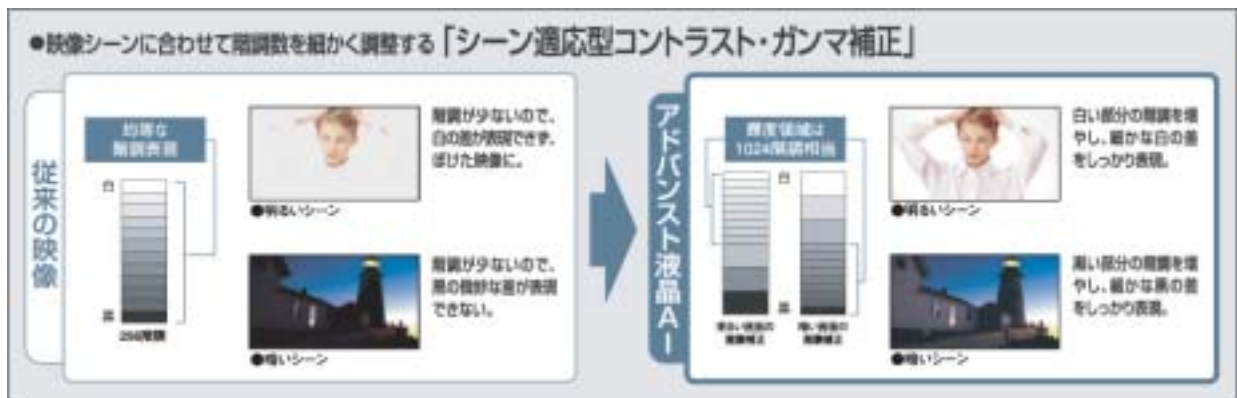
映像シーンの明るさを自動的に判別し、それに応じてバックライトの明るさをリアルタイムに制御する技術です。明るいシーンでは表示画面の最大輝度を約1.1倍に、暗いシーンでは最小輝度を約半分に低減し、液晶パネルの明るさの表現力(表現できる輝度のレンジ幅)を実質約2.2倍に拡大します。これにより、実質コントラストも1100:1と業界最高水準(*11)のコントラストを実現します。

*11:2003年8月21日現在、液晶テレビとして。



2) シーン適応型コントラスト・ガンマ補正

1フィールド中の入力輝度信号の最大・最小・平均値を検出し、出力信号レベルを最大値にまで伸張し、コントラストを向上させます。また、各画素の輝度を検出し、1画面中の輝度分布をリアルタイムで処理し、最も映像成分の多い輝度領域により多くの階調を割り当てることにより、暗いシーンでのコントラスト感も向上させました。



「PEAKSプロセッサー」

地上デジタル放送をはじめ、アナログ地上波放送などのあらゆる映像信号をデジタルに変換、フルデジタル処理を行うことで、信号劣化やノイズ発生を抑制し、高画質処理を実現します。

(1)「PEAKSエンジン(1チップデジタルLSI)」

「PEAKSプロセッサー」には、当社独自の「PEAKSエンジン(1チップデジタルハイビジョン用システムLSI)」を搭載しています。「PEAKSエンジン」は、6層銅配線を使用した $0.13\mu\text{m}$ CMOSプロセス技術、及び大規模回路(3,500万トランジスタ)を1チップに集積する当社独自技術を結集して開発したデジタルテレビ向けのシステムLSIで、地上デジタル放送をはじめとするデジタル信号処理を行います。

(2)マルチシグナルノイズリダクション

デジタル放送、アナログ放送、DVDなど、各々の映像信号に適したノイズ除去処理を行います。

(3)マルチアングルエンハンサー

水平、垂直、斜めの3方向で映像を検知する、新アルゴリズムを備えた輪郭補正回路を搭載することで、映像に最適なエンハンス処理を行います。

(4)デジタルシネマリアリティ

当社独自のI-P変換技術である「デジタルシネマリアリティ」を本製品でも採用。映画ソフトなどのフィルムソースでは、フィルム素材の特性による規則性を見出し、全てのフィールドで静止画処理を施します。動画時も、鮮明でかつノイズやちらつきを抑え、映画フィルムに忠実な美しい映像を再現します。

(5)デジタルゴーストリダクション

地上放送電波のゴースト除去基準信号を検出し、都市部や山間部に多いゴースト障害を大幅に低減するとともに、色ゴーストなども最低限に抑えることで、クッキリした輪郭の鮮鋭度の高い見やすい映像を再現します。

3.業界初^{(*)3}地上・BS・110度CSデジタル・地上アナログ放送対応 「NEWテレビ番組ガイド(EPG)」搭載

地上デジタル放送をはじめ、BS・110度CSデジタル放送、アナログ地上放送に対応した「NEWテレビ番組ガイド(EPG)」を搭載し、受信できる全ての放送の番組表を表示することができます。また、新たに表示チャンネル数を3・5・7・9チャンネル表示と、お好みに応じて切替ができるようになったほか、アナログ地上放送の番組表示を8日分にすることで、より使い勝手が向上しています。さらに、「ジャンル検索」に加え、「キーワード検索」「人名検索」^{(*)13}でも番組検索が可能なので、見たい番組の検索や録画予約が大変便利です。番組表から直接、もしくは検索画面から、ビデオデッキやDVDビデオレコーダーへの録画予約も簡単に行なうことが可能です^{(*)14}。

当社製DVDレコーダー「DIGA」への録画予約は、「番組タイトル」も同時記録できるので、再生や整理の際に非常に便利です^{(*)15}。



(図はイメージです。)

*12: 米国ジェムスター社が知的財産権を所有するEPG技術「Gガイド」をベースに、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイド社(IPG社)が日本国内で運用する電子番組表。ジェムスター社および、IPG社は現在、メガポート放送と提携してGガイドデータ放送を行っており、地上波アナログ、BSアナログ、BS・110度CSデジタルを全てカバーする唯一のEPGとして、テレビ視聴者世帯カバー率100%を達成しています。Gガイドはジェムスター社の登録商標です。

*13: 地上デジタル放送については「キーワード検索」「人名検索」はできません。

*14: 付属のIrシステムで赤外線信号伝送による録画予約が可能です。タイマー予約機能は95年製以降発売の当社製タイマー予約機能付ビデオデッキ(W-VHSを除く)、DVDビデオレコーダーに対応しています。また、連動予約機能は当社・他社製のビデオデッキに対応しています。但し、一部の商品については使用できない場合があります。

*15: 「DIGA」対応機種は、DMR-E50、DMR-E60、DMR-E70V、DMR-E80H、DMR-E100H、DMR-E200Hです(2003年9月時)。ただし番組タイトル情報に、[N][二][天]等の外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。

4.生活情報ネットワーク・サービス「Tナビ(*4)」に対応

家族の生活に役立つ情報を、いつでもテレビでチェックできる

「テレビの中の情報コンビニ「Tナビ」サービス」

「Tナビ」サービスとは、家庭の中心にあるデジタルテレビ向けに、常時接続ネットワークを経由して、いつも最新の生活に役立つ情報をお届けする新しいサービスです。

(1)簡単なリモコン操作で、便利で役立つ生活情報やサービスが楽しめる

本製品は、ADSL等のブロードバンドとの常時接続環境下、デジタルテレビ向けの生活情報ネットワーク・サービス「Tナビ」を通じ、「映画・コンサート等のチケット情報」、「行楽地へのお出かけ情報」、「グルメ・レストラン情報」などの便利な生活情報サービスを、リモコン操作ひとつで簡単に楽しめます。

(詳細は、<http://panasonic.co.jp/enet/products/tnavi/index.html>)

テレビリモコンの「Tnavi」ボタンひと押しで、「Tナビ」ポータルサイトに簡単に入れます。そして、リモコンの「十字キー」ボタンと「決定」ボタンで、メニューリストから見たいサイトを選び、簡単に便利な生活情報サービスを楽しむことができます。

必要な時に、そばにあるテレビですぐに情報チェック

リビングにあるテレビで思い立った時にすぐに使える身近な情報が揃っています。

大きな画面とリモコン操作で気軽に使えて便利

大画面でみんなが楽しめ、リモコンで気軽に利用できる情報が揃っています。

家族みんなが役立つサービスが続々登場

百科事典、電話帳、学習、宅配、保険など、家族それぞれに役立つサービスがますます充実します。



2003年5月に21サービスでスタートした生活情報ネットワーク・サービス「Tナビ」は新たに5サービスがスタートし、2003年8月21日現在で26サービスと拡充。年内には、百科事典や漢字学習など家族に役立つ情報、電話番号や医療機関の検索サービスをはじめとする約40のサービスラインナップを取り揃え、家族それぞれの生活にさらに役立つ「情報コンビニ」として、その量と質をますます充実させる予定です。

(2) LAN端子装備でADSL等のブロードバンドに対応

本製品は、LAN端子を装備しているのですが、昨今普及が進んでいるADSL回線等に接続でき、スムーズな立ち上がりと快適な操作が可能です。ルーター等を使えば、パソコンも同時に使用可能です。

「Tナビ」をお楽しみいただくには、インターネットサービスプロバイダーとブロードバンド回線業者との契約が必要です。接続可能な回線業者、使用可能機器については、当社webサイト<http://panasonic.jp/support/index.html> でご確認いただけます。

(3) 一般のインターネットホームページにもアクセス可能

ホームページのURL(アドレス)を入力すれば、一般のインターネットホームページにもアクセスが可能です。(一般のインターネットホームページは、正しく表示できないことがあります。)

5. SD / PCカードダブルスロット(*5)搭載

デジタルカメラなどで撮影したJPEG(DCFフォーマット準拠(*16))静止画像を、テレビ画面上で手軽に再生できます。テレビの大画面で1枚ずつ画像をお楽しみいただけるほか、9枚の一覧表示やスライドショー再生も可能です。さらにテレビ画面上で、印刷枚数を指定(DPOF(*17))することもできます。PCカードスロットを搭載したことによって、多彩なメモリーカードでの静止画再生にも対応しました。

*16: Design rule for Camera File system の略称。デジタルカメラで撮影した画像ファイルを記録メディア内にどのように保存するかを定めた統一規格の名称。

*17: Digital Print Order Format の略称。デジタルカメラで撮影した画像を印刷する為の記録フォーマット。

6. 使いやすさを追求した「NEWパワーリモコン」

4つの放送を簡単に切換えられる「放送切替ボタン」を採用。チャンネルボタン操作時に、「放送切替ボタン」が点滅するので、視聴中の放送が簡単に確認できます。従来品(TH-42PX10など)に比べ、ボタンを大きくして使いやすくするとともに、ボタンの数を減らすことにより、コンパクトで持ちやすい形状を実現しました。また、信号送信部(LED)を背面にも装備しているのので、データ放送でのカラーボタン操作時や「Tナビ(*4)」での文字入力時にリモコンを斜めに持った状態でも使うことができます。



「放送切替ボタン」

7. 新うす型デザイン

本製品は、デジタル放送チューナーをディスプレイユニットに一体化することで、ワンボディタイプならではの美しいデザインを実現しました。また、チューナー一体型なので、ディスプレイユニット部とチューナーユニット部をつなぐ結線が不要で、目障りな配線やチューナーユニットを置くスペースを気にすることもありません。

流れる曲線が美しい一枚板「Sフォルム(PX20シリーズ)」、「Jフォルム(LX20シリーズ)(*18)」

美しいラインをもつ一枚板に高画質映像が融合した新デザインは、近年のインテリアカラートレンドを踏まえ、光沢感のあるパールシルバーを採用、映像以外の余計な部分が壁に溶け込み、あたかも映像が浮いているような「フローティングスクリーン」コンセプトを実現しています。また、ブラックパネルマスクを採用することで、映像をより際立たせるデザインとしました。

本製品群では、専用台との一体化した曲線が美しいPX20シリーズを、そのラインから「Sフォルム」、流れるラインが特長のLX20シリーズ(*18)を「Jフォルム」として提案。うす型テレビをインテリアの一つとして考えるお客様のニーズに応えてまいります。

*18: TH-22LX20は除く。



Jフォルム
LX20シリーズ(*18)



Sフォルム
PX20シリーズ

「スマートサウンドスピーカーシステム」で 臨場感ある迫力のサウンドを実現 (PX20シリーズ)

PX20シリーズには、新開発した幅16ミリのスリムスピーカーを8個、ウーハーを2個、計10個のスピーカーを採用した「スマートサウンドスピーカーシステム」を搭載。

総合出力26wの臨場感あるサウンドを再現します。

また、スピーカーの幅をコンパクトにすることで、映像との親和性が高いサイドスピーカーでありながら、よりコンパクトな横幅を実現しました。



スリムスピーカー

8. 環境に優しい設計

消費電力切替モード:リモコンで画面メニューの「消費電力 減」を選べば、明るいシーンのピーク輝度を抑制し、消費電力を抑えながら自然な映像を再現します。

無信号自動オフ機能:10分間無信号状態が続くと自動的に電源が切れます。

(デジタル放送受信時は電源オフにはなりません。)

無操作自動オフ機能:3時間無操作状態が続くと自動的に電源が切れます。

無鉛はんだの採用:プリント基板実装の一部に無鉛はんだを採用しました。

9. 豊富な設置オプションで多様な設置方法を提案

多彩な設置器具を別売オプションで準備しています。設置スペースや用途に応じた多様な設置方法が選べます。

別売オプション

品名	品番	発売日	希望小売価格(税別)
TH-50PX20専用台	TY-S50PX20	10月10日	105,000円
TH-42PX20専用台	TY-S42PX20	9月1日	100,000円
TH-37PX20専用台	TY-S37PX20	9月1日	94,000円
TH-32/26LX20専用台	TY-S32LX20	10月1日	62,000円
据置スタンド(50V型専用)	TY-ST50PX20	10月10日	30,000円
据置スタンド(42/37V型専用) (スィーベル付)	TY-ST42PX20S	9月1日	30,000円
ローボード	TY-DP6000L	既発売	100,000円
壁掛金具(垂直取付)	TY-WK42PV3U	9月1日	42,000円
壁掛金具(角度可変)	TY-WK42PR2U	9月1日	50,000円
AVワゴン	TY-DW2000T	既発売	58,000円

【需要動向】

薄型で大画面を楽しむメリットが広く認知されるようになり、昨今、うす型テレビの需要は急速に拡大しています。また、レイアウトフリーを実現するテレビとして、うす型テレビに寄せられる期待は一層高まってきており、今後も需要の大幅な拡大が見込まれます。

<国内民生用うす型テレビ総需要推移>

	2001年 (実績)	2002年 (実績)	2003年 (見込)	2004年 (予測)
プラズマ	89	205	320	500
液晶	391	712	1,300	1,850

(千台:当社調べ)

PX20シリーズの主な仕様

品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ		
品番	TH-50PX20	TH-42PX20	TH-37PX20
サイズ(アスペクト比)	50V型(16:9)	42V型(16:9)	37V型(16:9)
質量	56.0kg	42.0kg	36.0kg
外形寸法	横幅:1,329mm 高さ:870mm 奥行:99mm(下部最大139mm)	横幅:1,140mm 高さ:757mm 奥行:99mm(下部最大139mm)	横幅:1,040mm 高さ:697mm 奥行:99mm(下部最大139mm)
使用電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力 (待機時消費電力)	498W (0.8W)	398W (0.8W)	348W (0.8W)
画面有効寸法	横幅:1,106mm 高さ:622mm 対角:1,269mm	横幅:920mm 高さ:518mm 対角:1,056mm	横幅:818mm 高さ:461mm 対角:939mm
画素数	水平1,366×垂直768 (1,049,088画素)	水平1,024×垂直768 (786,432画素)	水平1,024×垂直720 (737,280画素)
コントラスト(周囲光無)	3000:1		
表示色数	10億7千万色		
音声実用最大出力	26W(5W+5W+8W+8W)JEITA		
受信チャンネル	VHF:1-12ch UHF:13-62ch 地上デジタル:000-999 BSデジタル:000-999 110度CSデジタル:000-999 CATV:c13-c38ch		
接続端子	<ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル - IF入力端子 ・地上アナログ - IF入力端子 ・BS・110度CSデジタル - IF入力端子 ・i.LINK端子:2端子 ・D4端子:2系統2端子 音声(左、右)2系統 ・S2映像入力:3系統3端子 音声(左、右)3系統 ・ビデオ入力:4系統4端子 音声(左、右)4系統 ・RGB(パソコン)入力:ミニD Sub15Pin 1系統 ・S2モニター出力:1系統1端子 音声(左、右)1系統 ・モニター出力:1系統1端子 音声(左、右)1系統 ・光デジタル音声出力端子 ・Irシステム端子 ・ヘッドホン/イヤホン端子:1系統 ・ファミリーイヤホン端子:1系統 ・モジュラー端子(電話回線)2,400bps ・LAN端子(10BASE-T) 		
主な同梱物	リモコン、電池、電源コード、取扱説明書、B-CASカード、各種申込書 Irシステムケーブル、モジュラーケーブル、モジュラー分配器、アンテナプラグなど		

LX20シリーズの主な仕様

品名		地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ		
品番		TH-32LX20	TH-26LX20	TH-22LX20
サイズ(アスペクト比)		32V型(15:9)	26V型(15:9)	22V型(16:9)
質量		約28.0kg	約23.0kg	約10.0kg
外形寸法	セット スタンド含む	横幅:1,000mm 高さ:652mm 奥行:321mm	横幅:844mm 高さ:572mm 奥行:321mm	横幅:586mm 高さ:431mm 奥行:255mm
	本体のみ	横幅:1,000mm 高さ:558mm 奥行:97mm(下部最大137mm)	横幅:844mm 高さ:478mm 奥行:97mm(下部最大137mm)	横幅:586mm 高さ:387mm 奥行:97mm
使用電源		AC100V(50/60Hz)		
消費電力		164W	132W	104W
画面有効寸法		横幅:687mm 高さ:412mm 対角:802mm	横幅:566mm 高さ:340mm 対角:661mm	横幅:488mm 高さ:274mm 対角:560mm
画素数		水平1,280×垂直768×RGB (2,949,120画素)		水平1,280×垂直720×RGB (2,764,800画素)
視野角		上下170°、左右170°(コントラスト 10)		
スピーカー		左右: 8cm2個、4cm2個		5cm2個、4cm2個
音声実用最大出力		総合20W(JEITA)		総合11W(JEITA)
受信チャンネル		VHF:1-12ch UHF:13-62ch 地上デジタル:000-999 BSデジタル:000-999 110度CSデジタル:000-999 CATV:c13-c38ch		
接続端子		<ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル - IF入力端子 ・地上アナログ - IF入力端子 ・BS・110度CSデジタル - IF入力端子 ・i.LINK:2端子 ・D4端子(1125i表示):1系統 1端子 ・音声入力(左・右):1系統 ・S2映像入力:4系統 4端子 ・ビデオ入力:4系統 4端子 ・音声入力(左・右):4系統 ・モニター出力:1系統 1端子 ・音声出力(左・右):1系統 ・光デジタル音声出力端子 ・Irシステム端子 ・ヘッドホン/イヤホン端子 ・ファミリーイヤホン端子 ・モジュラー端子(電話回線)2400bps ・LAN端子(10BASE-T) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地上デジタル - IF入力端子 ・地上アナログ - IF入力端子 ・BS・110度CSデジタル - IF入力端子 ・i.LINK:2端子 ・D4端子(1125i表示):1系統 1端子 ・音声入力(左・右):1系統 ・S2映像入力:3系統 3端子 ・ビデオ入力:3系統 3端子 ・音声入力(左・右):3系統 ・モニター出力:1系統 1端子 ・音声出力(左・右):1系統 ・光デジタル音声出力端子 ・Irシステム端子 ・ヘッドホン/イヤホン端子 ・モジュラー端子(電話回線)2400bps ・LAN端子(10BASE-T) 	
主な同梱物		リモコン、電池、取扱説明書、B-CASカード、各種申込書 Irシステムケーブル、モジュラーケーブル、 モジュラー分配器、F型接栓など	リモコン、電池、ACアダプター、 電源コード、取扱説明書、 B-CASカード、各種申込書 Irシステムケーブル、 モジュラーケーブル、 モジュラー分配器、 F型接栓など	

以上